ROTARY

「変化する時代にこそ、変わらない絆づくりを」

2022年7月7日(3420例会)(創立71周年)

■呉RC 2022~2023年度テーマ

「変化する時代にこそ、変わらない絆づくりを」

増 岡

中崎 和 田

会場監督

呉市本通4丁目8-12

〈例会場〉〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル

今週のメインプログラム

次週のメインプログラム

認証状引継式

事業計画説明① クラブ管理運営委員会

第3419例会記録【6月30日休】

【プログラム】 ◇呉RC最終夜間例会次第 2022年6月30日(木) 18:00 ~ 呉阪急ホテル

18:00 点鐘

Rソング「奉仕の理想」斉唱

会長挨拶 福田多喜二会長

幹事報告 岩本貴紀幹事

SAA

乾杯 長尾正嗣直前会長

歓談

19:50 Rソング「手に手つないで |

閉会挨拶 佐々木英夫 副会長

20:00 閉会・点鐘

【 出 席 率 】 前々回 97.10% 今回 79.41%(会員72名・欠席14名・免除4名)

◇明神・宇都宮(公)・沖田・長行事君(6/29呉東) 【他クラブ出席者】

◇青山・稲葉・畦・大之木(精)・海生(知)・下瀬・武田(信)・太刀掛・寺坂・明神・山村・伊藤・川畑・ 【欠席者】 大石君 14名

◇奥川・海生(孝)・武田(保)・三木君 【出席免除者】 4名

◇一年間の御礼:コロナ禍に明け暮れた一年で、委員長の皆さんにもご迷惑をお掛け致しました。 【会長報告】 多くの皆さんに大変助けられ、感謝申し上げます。

【 幹 事 報 告 】 ◇RI第2710地区G8水口ガバナー補佐、江田島RC出木谷会長、桑田IM実行委員長…IMの決算書 が届いております。(掲示)

◇呉南ロータリークラブ…例会場・事務局移転の御案内。



- ◇日下美穂君…福田会長の元、社会奉仕委員会はコロナ禍でもできる社会奉仕として、市民国民の 健康寿命を延ばす手段である減塩の応援動画を作り、YouTubeにアップしました。呉ロータリー の面々が出演する手作り感溢れる作品です。皆さんの演技のお陰で、2週間で800回以上のアク セスがありました。少しでも社会奉仕できたかなと思いニコニコします。
- ◇大島淳稔君…1ケ月のご無沙汰でした。呉医療センターに入院しておりましたが、下瀬院長をは じめ医療スタッフ皆様のお陰で元気に早期退院が出来ました。下瀬院長には直々の手術の執刀を して頂いた上に、Eクラブのメイキャップの仕方までご指導いただきました。以前に増して「パワ フルあっちゃん」になると思います。有難うございました。
- ◇沖田浩一君…広報誌クラブ週報委員会の活動に一年間ご協力頂きありがとうございました。皆様 に厚くお礼申し上げます。
- ◇西藤公精君… 親睦活動委員会の西藤です。残り2時間弱ですが、一年間有難うございました。
- ◇武田保介君、道原正嗣君…事務局の檜垣さん、水野さん1年間ご指導してくださり、有難うござ いました。
- ◇森澤大司君…本日たくさんいいことがありましたのでニコニコします。福田会長一年間ご苦労様 でした。
- ◇石田直樹君…秋山万歳!明日から出て欲しい!!
- ◇増岡真一君…秋山選手の広島東洋カープ移籍を喜んで。
- ◇福田会長、佐々木副会長、岩本幹事…本日最終夜間例会で3役のお仕事が終了いたします。コロ ナの影響で皆様には何かと不自由をお掛けし、ロータリー活動も思うように出来なく、ご迷惑をお 掛け致しました。呉ロータリークラブメンバーの皆様のご理解とご協力でなんとか一年間を終了 いたします。心から御礼申し上げます。「ありがとうございました」
- ◇大塩俊君…一年間ニコニコにご協力いただきまして有難うございました。これからも皆さんの嬉 しい出来事、楽しい出来事のアピールの場として盛り上がることを期待します。
- ◎ニコニコ基金金額 47,900円(累計金額 1,718,000円)

会長就任にあたって



增岡 真一

2022 - 23年度、呉ロータリークラブの会長を拝命致しました増岡です。

呉ロータリークラブは1950年の創立以来、諸 先輩方のご努力により呉の地で立派な足跡を残 し成果を築かれております。

皆様に感謝の念を持ちつつ、この業績が発展 的に未来へと引き継がれます様頑張って参りた いと思います、何卒宜しくお願い申し上げます。

皆様既にご存じの様に、ジョーンズRI会長は「IMAGINE ROTARY」、そして石川ガバナーは「人生100年時代に向けて、健康寿命を延ばそう」〜がん・生活習慣病の予防〜をテーマとされています。

コロナ禍に加えて災害や紛争が重出し、特に 我国では少子高齢化が進み、様々な局面で転変 が起こり多様な課題を抱える現代社会に於いて、 大きな夢を描き能動的に問題対処に取組もうと する姿勢は力強い励ましになっています。

さて、2020年初頭以来のコロナ禍にあって呉 ロータリークラブでは例会の中止等様々な場面 で活動が制限されて来ました。

深い相互理解を築く事で奉仕の心を育み実践する事を目的としているロータリークラブに於いて、共通の体験や感情の共有が困難な状態が続いている事は大きな問題だと思いますが、この間でもWEBによる例会の開催等各会長を始め会員の皆様が懸命な工夫や努力を重ねられ、会員間の接点やコミュニケーションの場を作って来られました。

今年度私共はこの様な実績を糧として、可能 な限り活発な委員会活動、有意義な例会実施に 取組んで参りたいと思います。

今年度のテーマは「変化する時代にこそ、変わらない絆づくりを」と致しております。

コロナ禍に於いて集合から社会的距離への価値転換が起こり、オンラインで量産可能な接点が発達する中、この世界観に於いても人同士が集中してコミュニケーションを取るリアルな接点の重要性が謳われています。

この様な状況下、呉ロータリークラブでも会 員同士の接点の充実を図りながら、奉仕の心を 育む「変わらない絆」を強めて活動して参りた いと思っております。

その為、重点目標として、1)より理解と親睦を深める委員会活動、2)各委員会の活動内容の情報共有、3)デジタルテクノロジーの活用研究を続け魅力ある例会の実施、4)DEI理解と地区運営方針に従った積極的なクラブ活動、5)魅力あるクラブとなり会員増強への好循環をつくる事を挙げさせて頂きました。

紀元前、宋人と言われる墨翟は「古き善きものは即ちこれを述べ、今の善きものは即ちこれを作る、善のますます多からんことを欲する」と述べています。

今年度は、会員の皆様のご意見を拝聴しながら、呉ロータリークラブの伝統と実績に基づく会員同士の絆を基盤とし、「今の善きこと」に取組み、活発なクラブ活動を実践する事により「善きことの多い」1年になればと思っております。

皆様のご指導ご協力を頂き頑張って参りたい と思いますので、宜しくお願い申し上げます。

副会長に就任して



太刀掛 祐之

創立72周年を迎えるこの伝統ある呉ロータ リークラブで、思いもかけずご指名いただき副 会長を務めさせて戴くこととなりました。

副会長として増岡会長の補佐をすること。

まずは、この任務を完遂することを今年度一 番の目標としてつとめて参りたいと思います。

皆様もご存じの通り、この2年間のコロナ禍により呉ロータリークラブの活動も大きな影響を受けました。

休会がつづく時期もありましたし、例会が開催されても、マスクの着用やスクール形式での例会場の設営により、メンバー同士が顔と顔を合わせて気易く会話する事もままならない状態がつづきました。

先月本当に久しぶりに公式の新会員歓迎会が 開催されたのは記憶に新しいですが、参加され たメンバー全員がリアルでの親睦のもつ力を改 めて感じられたのではないでしょうか。

だからこそ、増岡会長が掲げられた『変化する時代にこそ、変わらない絆づくりを』という テーマは、コロナ禍でもがく呉ロータリークラ ブにとってまさに時宜を得たテーマであると思 います。

これまで通りのリアルな接点での会話や 親睦と、コロナ禍で一気に進んだZOOMや GoogleMeetなどオンラインでのリモートツール を上手く融合させることで、「新たな接点」が生 まれ、新たな仲間が集い、強い絆の輪が広がる、 という好循環を生み出していく。

増岡会長が描かれたこのリアルの接点とデジタルツールの融合という流れは、新型コロナが収束してもきっと変わらない流れとなるでしょう。

アフターコロナにおける呉ロータリークラブの姿を見据えて、新しい接点とリアルな接点のロータリーらしい融合がなされ、増岡年度が呉ロータリークラブにとって素晴らしい年となりますよう、副会長としてこの一年を務めて参ります。

力足らずではございますが、皆様のご理解と ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

幹事に就任して



中﨑誠

2022 - 23年度、歴史と伝統のある呉ロータリークラブの幹事という大役を努めさせていただくこととなり心より嬉しく思います。と同時に、幹事という大役に対し、改めて責任の重さも感じております。

幹事のお話をいただいた頃は、まさに新型コロナウイルス感染拡大の真っ只中で、世界中で日常生活や社会・経済活動に大きな影響が出ていました。我がクラブにおきましても、クラブ運営は常に試行錯誤の連続であったことと推測します。コロナ禍の影響を受けた約3年もの間、会長・幹事そして全会員の皆様の知恵と工夫を集結させた運営に心より敬意を表する次第です。

今年度も準備段階からコロナ禍の影響を受け、 会長をはじめ各委員長との打ち合わせ、意思疎 通や連携も十分ではなかったと思います。この ような不安定で制約がある状況ではありました が、無事に新年度を迎えることができました。

コロナ禍を契機として、クラブ運営や例会の 開催方法などについても大きく変わっていくも のと思われます。安全を担保しながらもできる 事を探り、諦めるのではなく新たな事へ挑戦す ることを見出して行きたいと思います。

今年度、増岡会長のテーマは『変化する時代にこそ、変わらない絆づくりを』です。そこに示された、我がクラブの将来につながる活動を理解し実践するため、円滑なクラブ運営と会員の皆様との更なるコミュニケーションを図り、コロナ禍でも居心地の良いロータリーライフの提供を目指してまいります。

そこには当然楽しさがなくてはなりません。 集まることが楽しみに思えるようなロータリー 活動は、これからも絶対必要です。今年度は、 楽しく集える、心の豊かさを感じられる、そん な例会や各種ロータリー活動に積極的に携わっ ていく所存です。その果たすべき役割の重要性 を痛感するとともに、クラブ運営をスムーズに 進めることが幹事に課せられた役割と認識し、 増岡会長のもとその職責を全うする覚悟です。

会員の皆様には是非、出来る限りの例会出席・ 各行事への参加・協力をお願いすると共に、格 別のご指導を心からお願い申し上げ、幹事就任 のご挨拶とさせて頂きます。皆様、1年間、ど うぞ宜しくお願いいたします。